

自然の美しさをそのまま残す

花炭づくり教室

スウェーデントーチを火元に
花炭をつくりませんか

お部屋の消臭やお洒落なインテリアに
いかがでしょうか



スウェーデントーチ

令和8年11月7日(土) 9:30~12:00

※雨天時は11月14日に延期

会場/多世代交流施設しょうとう

対象/高校生以上

定員/10組(1組あたり2名まで)

参加費/800円(1組あたり)

持ち物/炭にしたい素材(松ぼっくり、どんぐり、蓮の実など)

お菓子などの缶(スチール缶・蓋付き) ※アルミ缶は溶けますので不可

軍手、汚れてもよい服装で

おまけの持ち物/裏面をご覧ください。

申込み締切/10月27日 ただし、定員になり次第締め切ります

【お問合せ先】

砺波市多世代交流施設しょうとう

〒939-1438 砺波市安川1616 電話0763-37-1550

e-mail shoto@tonami-shakyo.or.jp

協力団体:福山自治会

裏面も見てね。

お申込みは
コチラ⇒





●花炭とは～

花炭(はなずみ)とは、松ぼっくりや木の実、葉、果実などの植物を、形を保ったまま炭化させた鑑賞用の炭です。別名「飾り炭」とも呼ばれます。

◆楽しみ方

インテリアとして

ガラスの器や小皿に載せて玄関やリビングに置くと、消臭効果を兼ねたおしゃれなオブジェになりますね。

★スウェーデントーチとは～

スウェーデントーチとは、切れ込みを入れた一本の丸太に直接火をつけて燃やす、簡易的な焚き火のことです。「きこりのロウソク」や「ウッドキャンドル」とも呼ばれます。

丸太自体が五徳(台座)の役割を果たすため、コンパクトでありながら暖房・照明・調理の3役を1本でこなす人気のキャンプギアです。



◆持ち物(おまけ)

フライパンや網、卵やウインナーなど。

花炭が冷めるのを待つまで、残り火でちょっとお食事をしてみませんか。